

2017年12月18日
ランサーズ株式会社

ランサーズ、総額約10億円の第三者割当増資・資本業務提携を締結 パーソルホールディングス株式会社・株式会社新生銀行を引受先として、 働き方の選択肢を拡充・ランサー経済圏の構築へ向けた新サービスを共同開発

ランサーズ株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 秋好陽介、以下「ランサーズ」）は、2017年12月18日にパーソルホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長CEO 水田正道、以下「パーソルグループ」）、株式会社新生銀行（本社：東京都中央区 代表取締役社長 工藤英之、以下「新生銀行」）を引受先とする第三者割当増資を行い、10億円の資金調達を実施しました。今回の業務提携により、各社のプラットフォームとナレッジを相互連携・活用し、既存サービスの枠にとらわれない働き方の選択肢を提供、ランサー経済圏構築に向けたフリーランス向けの融資を開始します。



資本業務提携の背景

ランサーズは「テクノロジーで誰もが自分らしく働ける社会をつくる」をビジョンに掲げ、契約形態を問わず、またオンライン・オフラインに限らない多様な働き方を選択できるサービス拡充を続けてまいりました。今回の資本業務提携によって、雇用・契約形態にとらわれず、『多様な働き方を、安心していつでも選択できる社会』の推進を加速します。

さらなる働き方の選択肢を提供

日本におけるフリーランス人口は、労働力人口の17%にあたる1,122万人（※1）で、前年5%の増加傾向です。米国は5,700万人（※2）であり、2027年にはフリーランス人口がノン・フリーランスの人口を超えるという結果が発表されています。

また『LIFE SHIFT（※3）』によると現代人は、従来の教育～仕事～引退の3ステージの人生から、5ステージを行き来するマルチステージの人生になるとされ、個人事業主的に働く期間、仕事+複業の期間などが増えると予測されています。

雇用・非雇用の境界が曖昧になり、両者の間を自由に行き来する時代に向けて、正社員～派遣～フリーランスという、雇用・契約形態にとらわれない、働き方の多様な選択肢が求められています。

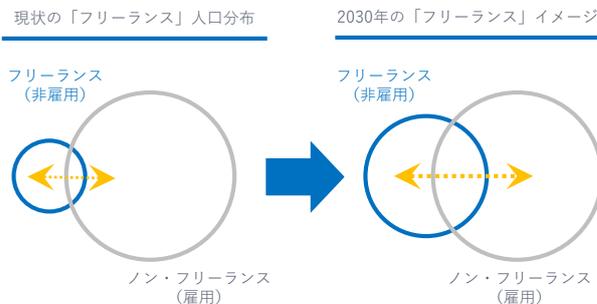
ランサーズにおいては、『ネット×請負』から始まり、『リアル』の仕事や『準委任契約』の仕事へとサービス範囲を広げてきました。パーソルグループとの業務提携により、派遣契約・雇用契約の仕事を含む多様な働き方の選択肢を提供してまいります。

※1フリーランス実態調査2017 ランサーズ調べ
※2前年より4.2%増加『FREELANCING IN AMERICA：2017』より
※3リンダグラットン著/集経経済新聞社

いつでも働き方を選択できる環境

多様な働き方を選択するにあたり、働き手には『信用力の担保』や『金銭面の安定』など、様々な課題が生じます。新生銀行との業務提携により『ランサー経済圏』を構築し、働き方の自由な選択の阻害要因を取り除いてまいります。

初期段階として、多様な働き方を選択する際の課題である、金融ニーズに対して融資サービスを開発・提供します。働き方を選択・継続する際に必要となる、設備や教育訓練の投資などの金融ニーズに応えることで、多様な働き方の選択をできる環境をつくってまいります。



オープンタレントプラットフォーム	主要サービス		主要な領域		働き方の 選択肢を 拡充
	クラウドソーシング	・ランサーズ（タスク） ・ランサーズ（コンペ） など	ネット（請負）		
	スキルシェアリング	・ランサーズストア ・Pook など	ネット+リアル（準委任）		
	タレントソーシング	・Lancers TOP ・Paraft など	リアル（準委任）		
	協業による新たな領域	・パーソルグループとの協業	リアル（派遣・雇用）		

※ランサーズが推進するオープンタレントプラットフォーム構想に基づくサービス展開

今後の展開

各社が有するプラットフォームおよびナレッジを相互連携・活用することで、雇用・契約形態および、オンライン/オフライン、労働時間、職種による縛りのない、自由な働き方の選択肢を提供します。

横断的な働き方につながる個人の評価・スコアリングの仕組みを開発し、『タレントスコア』による個人の評価経済を構築します。

フリーランスの金融ニーズに応えるサービス展開をはじめ、タレントスコアを活用して“個人の信用力”の査定を行い、経済圏モデルの展開へ繋げ、自由な働き方が選択できる土壌を作ってまいります。

パーソルグループとの協業

ランサーズおよびパーソルグループのプラットフォームにおいて、単体では提供できなかった働き方領域の支援を実現していきます。

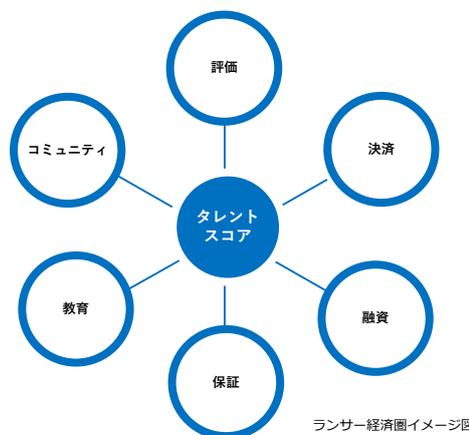
一例として、『安定』×『フルタイム』の働き方を希望する労働者に対しては、従来のランサーズでは価値提供が不十分でした。

同じようにパーソルグループにおいても十分な価値提供をしきれないユーザーが存在したため、サービス間の相互送客などによってあらゆる人材に対し、自分らしい自由な働き方の選択肢を提供します。

新生銀行との協業

ランサーズにおける仕事の実績と評価データを基に、与信情報を生成し、設備投資や学習費用等の融資サービスを提供します。フリーランスの活動を開始・継続するための課題となる、費用面のサポートを充実させる取り組みです。

ランサーズの蓄積データと新生銀行のプライシングナレッジを連携し、タレントスコアに基づく信用力を査定していくことにより、融資のみならず、教育・決済・コミュニティなどを含む全てを統合した『ランサー経済圏』の確立を目指します。



ランサー経済圏イメージ図

ランサーズ株式会社について

ランサーズは、テクノロジーの活用によって個人の「働く」をデータベース化し、あらゆる個人を広義のプロフェッショナルに変える「Open Talent Platform（オープン タレント プラットフォーム）」を構築することによって、当社のミッションである「個のエンパワーメント」を実現してまいります。

- 国内最大級のフリーランスDBを活用して生産性を向上させるクラウドソーシング「Lancers」 <https://www.lancers.jp/>
- 誰もがスキルを活かして個人の日常の困ったを解決するシェアリングエコノミー「pook」 <https://s.pook.life/lp/>
- 専門性の高いクリエイターを活用しマーケティング課題を解決するデジタルマーケティング「Quant」 <https://quant.jp/>
- 仕事機会を創出し自治体の課題を解決する地方創生の取り組み「Lancers Area Partner Program」 <https://l-ap.jp/>
- スキル可視化/手数料固定の常駐型・実名制のプロフェッショナルタレントサービス「Lancers Top」 <https://lancerstop.jp/>

パーソルホールディングス株式会社について

パーソルホールディングス株式会社について 1973年のテンプスタッフ株式会社創業以来、人材派遣、人材紹介、アウトソーシング、再就職支援など総合人材サービスを展開。2008年10月に共同持株会社テンプホールディングス株式会社を設立。2017年7月よりパーソルホールディングス株式会社へ社名を変更。東京証券取引所市場第1部上場（証券コード：2181）。2017年3月期売上高5,919億円。

- 「PERSOL（パーソル）」 <https://www.persol-group.co.jp/>

パーソルは、2016年7月に誕生した新たなブランドです。ブランド名の由来は、「人は仕事を通じて成長し（PERSON）、社会の課題を解決していく（SOLUTION）」。「働く人の成長を支援し、輝く未来を目指したい」という想いが込められています。パーソルグループは、人材派遣のパーソルテンプスタッフ、人材紹介や求人広告のパーソルキャリアをはじめとし、ITアウトソーシング、設計開発にいたるまで、国内外90社を超える幅広い企業群で構成されています。グループのビジョンである「人と組織の成長創造インフラへ」を実現するために、労働・雇用の課題の解決に総合的に取り組んでいます。

株式会社新生銀行について

株式会社新生銀行（<http://www.shinseibank.com>）は、銀行業務、個人向け無担保ローン業務、信販・クレジット業務、リース業務、証券業務、信託業務など、あらゆる金融機能をもつさまざまなグループ会社の融合による銀行グループを構成し、革新的金融サービスを提供しています。

取材申し込み、ご質問等のお問い合わせ先

■ ランサーズ株式会社 広報チーム 潮田(ウシオダ)、綿引(ワタビキ)
 TEL：070-5079-5948 FAX：03-5774-6087 E-mail：press@lancers.co.jp
 URL：<http://www.lancers.co.jp>